

令和5年度

第50回記念

城北オープン中学校バドミントン大会



期日：令和5年9月23日（土）・9月24日（日）

会場：淑徳巣鴨中学高等学校アリーナ

主催 淑徳巣鴨中学高等学校

後援 ヨネックス株式会社

バドミントンプロショップ ウエンブレー

式 次 第

開会式・第50回記念式典 8時30分 司 会： 関根 忠

1. 選 手 整 列
2. 優勝杯・準優勝杯 返還
3. 挨 拶 淑徳巣鴨中学高等学校校長 矢島 勝広
4. 競技・審判上の注意 競技審判部長 飯田 到
5. 会場校の注意 大会委員長 関根 忠
6. 第50回城北大会記念式典
7. 黙 禱
8. 特 別 功 勞 賞・感 謝 状 表 彰
9. 記 念 品 贈 呈

諸 注 意

- ・オーダーの提出は、試合予定時刻の 20 分前とします。ただし、1 時間前には出場準備を完了してください。オーダー用紙は切り取らずに提出して下さい。
- ・各試合前の練習は 2 分とします。
- ・得点は、女子は 21 点 3 ゲームで行う。20 点オールの時に最大 30 点までのスコア延長にて勝敗を決める。男子は 15 点 3 ゲームで行う。14 点オールの時に最大 21 点までのスコア延長にて勝敗を決める。但し、進行上点数を変更することも有りうる。
- ・どちらかの学校が初回戦の場合、勝敗がついても第 2 ダブルス 1 ゲームまで行う。
- ・線審は対戦する両校から出してもらいます。心を集中して厳正に行ってください。
- ・会場のベンチは試合校の登録選手のみが使用し、フロアでの応援は試合当該校の生徒のみ可とする。他はキャットウォークなどで待機して下さい。食堂は営業しているのでご利用下さい。
- ・コートの変更、または、試合を平行して行うことがあるので、放送に注意してください。
- ・会場は狭いのでお互いゆずり合うと共に、ラリー中にコート横を行き来したり、また審判の前を横切ることなど、ないように注意してください。
- ・ごみは持ち帰ってください。
- ・体育館履きと外履きの区別をしっかりとってください。
- ・礼儀正しく、常識をわきまえた行動をしてください。

☆注意を守り、立派な大会にしましょう。

大会役員

大会名誉会長	淑徳巣鴨中学高等学校元副校長	安野 智
大会会長	淑徳巣鴨中学高等学校長	矢島 勝広
大会副会長	東京都中体連バドミントン専門部部长	新井 博幸
大会副会長	関東高体連バドミントン専門部部长	関根 忠
	淑徳巣鴨中学高等学校バドミントン部顧問	
参 与	中川 武夫 大森 光芳	上田 進
	三木 淳平 丹波 栄治	丸山 武
	野村 雅之 渡辺 弘行	荒木 良道
	吉川 至誠 高木 滋夫	佐久間 武
	大崎 芳樹 菊池 哲郎	宮本 貴史
	井上 敬夫 溝口 千里	山田 博之
	目黒 桂一 石原 克也	井筒 恒太郎
	鳥飼 尊文	
大会委員長	淑徳巣鴨中学高等学校バドミントン部顧問	堀 越 義 広
	東京都高体連バドミントン専門部強化部	
大会副委員長	淑徳巣鴨中学高等学校バドミントン部顧問	小野寺 達彦
総務部長	淑徳巣鴨中学高等学校事務部長	横井 和代
総務副部長	淑徳巣鴨中学高等学校バドミントン部顧問	佐々木 しおり
競技役員長	都中体連バドミントン専門部	飯田 到
競技審判部長	都中体連バドミントン専門部	西谷 英樹
競技審判副部長	足立区専門委員	久保 博也
	文京区専門委員	平澤 圭
	北区専門委員	田村 和博
	荒川区専門委員	工藤 篤志
	板橋区専門委員	井浦 亨
運営補助生徒	淑徳巣鴨中学高等学校バドミントン部	部 員

長谷川名誉会長賞

《感謝状授与者》

(故)	平田	登志郎	(板橋区立中台中学校)	昭和51年
	安野	智	(淑徳巣鴨中学高等学校)	昭和53年
	村杉	克之	(北区立神谷中学校)	昭和54年
	上田	進	(足立区立西新井中学校)	昭和54年
	三木	淳平	(文京区立第五中学校)	昭和56年
(故)	池田	昌道	(文京区立茗荷台中学校)	昭和56年
(故)	横井	忠彦	(板橋区立第三中学校)	昭和62年
	丸山	武	(足立区立第十三中学校)	昭和62年
(故)	柳亭	芳幸	(板橋区立西台中学校)	平成10年
	宮本	貴史	(練馬区立光が丘第一中学校)	平成10年
	菊地	哲朗	(荒川区立第一中学校)	平成10年
(故)	佐藤	昭	(ソフト商会)	平成17年
	関根	忠	(淑徳巣鴨中学高等学校)	平成18年
	新井	博幸	(板橋区立赤塚第一中学校)	平成28年
	溝口	千里	(練馬区立石神井西中学校)	平成28年
	西谷	英樹	(本郷中学高等学校)	平成29年